

Step Up



福井市足羽第一中学校
第3学年 学年だより
令和7年10月31日(金)

中学校生活は残り・・・

第3学年主任 白崎 繁男

10月中旬に、集会でこんな話をしました。

「中学校生活は残り4ヶ月だ」と。

10月後半、11月、12月、1月、2月、3月・・・5ヶ月半では？いやいや、そうではありません。残された登校日を数えてみましょう。

11月：18日（うち、学力診断テスト2日、中間テスト2日）
12月：17日（うち、三者懇談会3日）
1月：16日（うち、確認テスト2日、推薦・特色・スポ文入試2日）
2月：18日（うち、私立入試2日、県立入試2日）
3月：8日（最終日は卒業式です）

登校日は残り77日です。そのうち、テストや入試、三者懇談会などで15日。それと卒業式。入試の日は全員がそろうことはありません。このように考えると、3年生110名で通常の学校生活を送ることができるのは、約60日（3ヶ月分）ほどということです。

思い返せば6年前、2020年2月27日、新型コロナウイルス感染症対策として安倍首相から休校宣言が出され、卒業式までの日々が一瞬で失われました。3年生の担任をしていた私は唖然としたことを今でも強く覚えています。教室には「卒業式まであと〇日」のカウントダウンカレンダーがむなしく残っていました。そして、卒業式の日、久しぶりにそろった時、みんなのステキな笑顔を見て私は確信しました。

**「やっぱり学校って楽しいところなんだなあ」
「やっぱり学校はみんなの居場所なんだなあ」と。**

「大切なものは、なくしたときにその大切さに気づく」と言われます。みなさんにとって普段何気なく毎日通う学校です。「学校休みたいなあ」「行きたくないなあ」と思うこともあるでしょう。しかし、中学校を卒業したら、この110人での学校生活は2度とできません。だから、仲間との残された時間を大切に、絆を深めてください。そして、みなさんには**「大切なものをなくす前に、大切さに気づく」**人であってほしいと思います。

継続60年目の一大行事、母校訪問駅伝も終わりました。時間の流れと共に一つ一つ終わっていきます。これからは夢・進路の実現に向け、**「落ち着いた素直な秋の心」**で受験勉強に全力を注いでいきましょう！夢や進路を「必ず実現させる！！」という**「燃えるような熱い夏の心」**は絶対に忘れることなく、突き進んでください。我々も全力で応援します！**「受験は団体戦」**です。みんなで助け合い、励まし合い、受験という壁をぶち破りましょう！

11月の学習

【今の自分の頑張りが、将来の自分の成功につながることを信じて】

【2-3-2】もしくは、【3-4-3】と聞き、サッカーのフォーメンションか！？と思う皆さんではありませんね。受験生としての心構えとして、休日に午前**3時間**、午後**4時間**、夜**3時間**くらいが達成していく学習時間であることを表しています。

なお、平日は**3時間以上**を目標に学習していくべきです。それが達成できれば、自然に自分が欲する進路決定に近づけることができます！！

なぜか！？人は、他の人の1.7倍やれば大抵の人より勝る。他の人の2倍やれば、圧倒的に差がつき、さらに2.3倍の継続で、才能をひっくり返すことになるからだそうです。私たちが勝つ唯一の武器は、時間の使い方というわけです。

勉強の先にある合格を獲得するために、時間の使い方【質×量】を徹底していきましょう。勉強を勉強と思わないくらい、日常生活での呼吸と同じくらい当たり前に身体に馴染ませることがこれからの豊かな生活につながるようになります。

○2学期中間テスト 11/20(木)、21(金) ⇒授業で勝負してきた力を発揮せよ。

○第6回確認テスト 12/3(水)、4(木) ⇒記述の準備はできているか。

11月の生活について

2学期が始まり、2週間が経ちました。生徒会や委員長など学校のリーダーは1・2年生に世代交代をして、3年生は本格的に自分の道を切り拓くための期間となりました。自分の道を切り拓くのは個人の問題ですが、身も心も頑張れる雰囲気をつくるのは学年全体でできることです。楽しいことも辛いことも共に過ごしてきた仲間と過ごすのもあと4ヶ月半ありません。この仲間達と笑って卒業できるように、この苦しい期間を全員で闘い抜きましょう。闘い抜ける学年をみんなで作っていきましょう！

今月の生活目標

【自分の課題に向き合い、克服できるよう学習に取り組もう】

① 自分の学級での役割を果たそう

これから、今よりもっと一人一人が自分のことに必死になってきます。その気持ちも全員が分かりますよね。だからこそ、係や委員会の役割は責任をもって果たしましょう。役割のある人は責任をもって果たしていただきたいですが、毎回完璧にするのはきっと難しいはず。そこで学級での協力も必要になってきます。あと少しの学級での生活ですから、よりよい学級に成長していきましょう。

② 落ち着いた環境をつくっていこう

いよいよ、指標としてきた「学力診断テスト」があります。その結果をふまえ、自分の進路を決定していきます。学診はゴールではありません。決定した進路の実現に向けて、更にギアを上げて学習に取り組むのです。机や椅子の並べ方、机の中や上の整備、ロッカーの中の整理整頓など、自分の身のまわりを確認して、落ち着いて学習できる環境を整えましょう。

【 防寒具について 】

※入学時に配布した「学び方事始め」または、ホームページの「足羽一中 navi」をご覧ください。

○ コート類について

- ・長さはひざ程度までとし、高価でないもの。ウインドブレーカー類、パーカー類でもよい。
- ・色は黒・紺・茶・白・青・グレー・ベージュ・グリーン系統で華美・柄物でないもの。部活動で購入したものも可。コート代わりに制服の上にカーディガンを着用することは認めていません。

○ マフラー・手袋について

- ・マフラーは防寒具の中に入れ、外に出さない。（マフラーの単独使用は不可）
- ・通学時のネックウォーマーの単独使用は認める。（華美・柄物でないもの）
- ・手袋も高価なものは用いない。（華美・柄物でないもの）

学級長の意気込み

1組	・3年1組は、とてもにぎやかなクラスで、たまに少し盛り上がりしてしまうこともありますが、みんなが集中して勉強に取り組める環境にできるよう頑張ります。そして、3年1組の全員が全力で受験に臨めるようにしていきます。 ・3年生の後期は受験に向けて集中しなければならないので、大変なことも多いと思いますが、私たちが中心になって、何事もやりとげられるクラスにしていきたいです。初めての学級長ですが、任せていただいたからには、責任をもって取り組みたいと思います。
2組	・級長をするのは2回目なので、1回目の経験を生かして、クラスの雰囲気が良くなるよう努力していきます。また、受験も近づいてきているので、勉強に集中できるような環境づくりも進めていきたいです。半年間よろしくお願いします。 ・2組はとても素敵なクラスです。でも、これからもっと頑張らないといけない部分もあると思います。なので、自分で考えて、協力し、声をかけ合える今より良いクラスにできる環境をつくります。仕事を忘れず、みんなのために半年間頑張ります。



3組	・級長は1年の前期と、今回で2回目ですが、1年の時とは違って受験という試練がある中での級長となりました。遊ぶときは思いっきり遊んで、勉強するときは、全員で集中して取り組む。メリハリをしっかりとつけられる、雰囲気良く勉強できる、そんな3組にしたいと思っています。卒業まで、みんなで駆け抜けようぜ！！ ・私は、3-3を受験も残りの学校生活も最高に楽しんで、みんなで乗り越えていけるようなクラスにします。そのためにまずは、私たち学級長が率先してクラスを引っ張っていき、一步一步をみんなで進んでいきたいです。本当に最後の半年間なので、みんなが楽しかったと思えるよう頑張ります。肩を並べながら、みんなで最上級なクラスを創りあげましょう！
4組	・3年生の最後の学級長になって、責任の重さを感じることもありますが、とてもやりがいのある役割だと思っています。自分は、これまで学んだことを生かして、みんなが安心して過ごせるクラスをつくっていきたいです。勉強にも全力で取り組めるように支えていきたいと思っています。責任をもって頑張ります。よろしくお願いします。 ・中学校生活最後の半年、クラスのみんなが3年4組で良かったと思えるようなクラスにできるよう、周りをしっかり見て行動します。みんなで支え合って受験を乗り越えていきましょう。4組 デスターシャー！



今月のスクールカウンセラー来校日

■11月4日(火) ■11月11日(火) ■11月18日(火) ■11月25日(火)

～10月の保護者の方の声を紹介します～

母校訪問駅伝、すごい盛り上がりでしたね。みんなでタスキをつなぎ、ゴールの瞬間は、順位関係なく感動しました。70回80回と末長く継承されていくといいなあと思います。

質問です。冬休みも学習会はありますか？

もし、学習会をしていただけるなら、何時開始で何時下校かだけ、11月の学年便りにて教えていただけないでしょうか？悪天候な季節なので、送迎となると仕事の調整をしないといけません。仕事の都合上、急には調整できない為、お手数おかけしますがよろしくお願いします。

→冬休みに学習会は行いません。ただし、推薦・スポ文・特色選抜試験に向けた面接練習は行います。

8時登校完了、10時下校完了を予定しております。(若干の変更はあるかもしれません)

学年だよりの感想、学校への質問、要望事項などがありましたら、お書きください。

第3学年の学年便り、次号に掲載させていただきます。

母校訪問駅伝を終えて

1組	三年間の全てを出し切ることができました。最後の母校訪問駅伝という思いで、日頃の仲間との練習で力を出し切ることができました。体育や自主練の時、腰の使い方や呼吸の仕方を意識して走りました。腰から足を動かす意識で走ると歩幅が大きくなり、足を前に進めやすくなりました。2回吸って1回吐く呼吸の仕方が自分に合いました。本番は応援してくれた親や先生、地域の方々、一緒に練習してきた仲間感謝し、走りきることができました。みんなの思いが詰まったタスキを全員でつなげて走ることができたので、最後の母校訪問駅伝が思い出になりました。	
2組	私は、小回りを走っているとき、走るテンポに合わせて呼吸する工夫をしました。危険区域審判だったのですが、皆が一生懸命走っている姿を見て感化されたので、自分も全体の士気が上がるように頑張ろうという気持ちで取り組みました。今年、3年2組は5位という結果でした。どんな結果であれ、皆が最後までたすきをつないで無事にゴールできたことだけで嬉しい気持ちであふれました。もう現役で参加することはできないけど、ゆくゆくは自分の住んでいる地域に走ってくる人たちを応援したりして、この長年続いている母校訪問駅伝を見守ってみたいです。どの年も応援の言葉が飛び交っていて、最高の行事だと感じたので、これからも続いていくといいなと思いました。	
3組	私は体力が落ちているので毎授業2kmは絶対に走って、体力を付けられるように工夫しました。母校訪問駅伝はチーム戦なので、クラスメイトとのコミュニケーションも大切にして授業に取り組みました。声を掛け合いながら走ったり、「あそこまで頑張ろう」と寄り添ったりできました。放課後に走ったり、実際のコースでペースをつかむ練習をしたり今年はみんなで目標をもって挑戦できました。当日は「走りきる!」「楽しむ!」「みんなのために頑張る」という気持ちをもって走ることができました。最後の駅伝、あきらめずに最後まで楽しんで、クラスメイトのみんなと頑張ることができて最高の思い出です。	
4組	私は、ラストスパートは大きな坂でとても苦しく感じました。でも、そんな苦しい中、保護者の方々が「頑張れ!!」「いけるよ!」と声をかけてくれました。おかげで、1位という良い結果を残せました。夏休みの後半から走り、授業の小回りでも走り、毎日走ってきて、タイムを1分ぐらい短くすることができました。私は、あまり何かで努力することは好きじゃなかったけど、この母校訪問駅伝を通して、努力する大切さもだし、人間としても成長できたと思いました。この経験を生かして高校でも頑張っていきたいです。	

